読書感想文、なにを読もうか？まよったら・・・

本の題名	書いた人	出版社
おいら、すてネコ『たまご』です	山口　理／作 こがしわ　かおり／絵	文研出版
エーミールと探偵たち	ケストナー／作　高橋　健二／訳	岩波書店
わたしはなんでも知っている	令丈　ヒロ子／作 カタノ　トモコ／絵	ポプラ社
ひとつだけ守りたいもの	リンダ・スー・パーク／作 ロバート・セーヘン／絵 佐藤　淑子／訳	玉川大学出版部
5000キロ逃げてきた　アーメット	オンジャリQ.ラウフ／作 久保　陽子／訳	学研プラス
ぼくのなかみは　なにでできてるのか	かさい　まり／作 おとない　ちあき／絵	金の星社
すごいぞ！クモの探偵団	谷本　雄治／作　羽尻　利門／絵	あかね書房
世界でいちばん リクエストのおおいくつ屋さん	十河　孝男／文　十河　ヒロ子／文 本田　亮／絵	合同出版
もったいないばあさんと　考えよう世界のこと	真珠　まりこ／作・絵	講談社
空をけっとばせ	升井　純子／作　大島　妙子／絵	講談社
こだわっていこう	村上　しいこ／作　陣崎　草子／絵	学研プラス
ぼくが本を読まない理由	ジャネット・タージン／著 ジェイク・タージン／イラスト 小寺　敦子／訳	PHP研究所

ほんのくに　たんけん

富士見市立図書館　夏休みにおすすめの本

３・４年生むけ



『かずさんの手』
佐和　みずえ／作　かわい　ちひろ／絵
小峰書店

長崎に原爆が落ちた１９４５年８月９日に看護師として働いていた「かずさん」。ある夏の日、かずさんはひ孫のみかに、今まで誰にも言えなかった戦争体験の話をしました。十分な治療ができない環境にもかかわらず、次々と傷ついた人たちは運び込まれてきます。そのような中、彼らの手を優しく、強く、包み込んだのは、「かずさんの手」でした。

「ほんのくにたんけん」ってなあに？

読書感想文におすすめの本、夏休みにぜひ読んでほしい本をえらびました。新しい本から、長い間読み続けられている本まで、たくさんの本をしょうかいしています。なにを読もうかな？と、まよった時のヒントにしてね。

2026年7月　編集・発行：富士見市立図書館
中央図書館：049-252-5825
鶴瀬西分館：049-252-5945　ふじみ野分館：049-256-8860



『いたずらのすきなけんちくか』

安藤　忠雄／原作　　はた　こうしろう／絵

小学館

「本の森」という場所をおとずれたりょうたとりさは、見たことのないような高い本だなやうすぐらい塔のような部屋にびっくり。ふしぎな気分にひたっていると、「たのしいか？」と声をかけてくるおじさんがいました。おじさんとの対話から、りょうたは物をつくることのおもしろさを知っていきます。

ものがたりや詩を読もう♪

本の題名	書いた人	出版社
ウミガメものがたり	鈴木　まもる／作・絵	童心社
ぼくはアフリカにすむ キリンといいます	岩佐　めぐみ／作　　高畠　純／絵	偕成社
ひみつだけど、話します	堀川　理万子／作・絵	あかね書房
子どもがつくるのはらうた　1	工藤　直子／編著	童話屋
名作古典にでてくるどうぶつの不思議なむかしばなし	福井　栄一／訳・著　　三本　桂子／絵	汐文社
ドリトル先生アフリカゆき	ヒュー・ロフティング／作 井伏　鱒二／訳	岩波書店
ラストで君は「まさか！」と言う 夏の物語	PHP研究所／編	PHP研究所
おばあちゃんのにわ	ドーン・ケイシー／文 ジェシカ・コートニー・ティックル／絵 横山　和江／訳	出版 ワークス
のんきでゆかいな町人たち	たかしま　風太／文 うちべ　けい／絵	PHP研究所

発見たくさん！ちしきの本

本の題名	書いた人	出版社
季節のざっそう探検帳	飯田　猛／構成・文 亀田　龍吉／写真	技術評論社
絵本ってどうやってつくるの?	ダニエル・ナップ／作 若松　宣子／訳	ほるぷ出版
ガリレオとアントニ 遠くをみた科学者と近くをみた科学者	メアリー・アールド／文 エイドリア・メサーブ／文 千葉　茂樹／訳	光村教育図書
そうだったのか！ カタツムリとナメクジ	嶋田　泰子／著 はた　こうしろう／絵	童心社
おかしのヒミツ研究所 科学でわかる！おいしさのナゾ	3時のおやつ科学機構／著 イワタニ　ユウスケ／イラスト	えほんの杜
イチからつくるホウキ	宮原　克人／編 堀川　理万子／絵	農山漁村文化協会
わたしは書体デザイナー みんなの「読める」をデザインしたい	高田　裕美／著	Gakken
10歳の言葉 言葉を味方にする20のミッション	齋藤　孝／著	幻冬舎
大人も知らない? 日本文化のなぞ事典	日本文化のなぞ研究会／編 いぢち　ひろゆき／イラスト 藤井　青銅／監修	マイクロマガジン社



『新・はたらく犬とかかわる人たち

① 福祉でがんばる！盲導犬・聴導犬・介助犬』

こどもくらぶ／編　　あすなろ書房

目が見えない・見えにくい人の歩行などを手伝う盲導犬、耳が聞こえない・聞こえにくい人に音を知らせる聴導犬、からだの不自由な人を手伝う介助犬。人を助けるためにがんばる犬たちのことを、くわしく紹介しています。